

(令和6年度補正分)

令和7年度愛知県地域少子化対策重点推進事業費補助金 実施計画書

(市町村分)

個票

自治体名

愛知県田原市

本事業の担当部局名

福祉部地域福祉課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		婚活支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 昭和54年度
総事業費(A)(円)		1,172,600		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0	差引額(A-B)(円) 1,172,600
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,172,600					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	1,172,600	0	0	0	0	1,172,600
	対象経費支出予定額	1,172,600	0	0	0	0	1,172,600
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		＜自治体における少子化対策の全体像＞※全事業共通 本市では出生数、婚姻数ともに年々減少しており、今後もその進行は加速していくものと考えられる。婚姻数減少の一因として、若い世代の出会いの機会が減少していること、新婚生活に伴う経済的な不安を抱えていることがあげられる。結婚を望む方の希望実現に向けて、結婚相談や独身男女の出会いの場の提供のほか、結婚支援センターを中心にサポート体制の充実を図る。 また、結婚新生活支援事業を実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。					
		＜本個別事業の位置付け＞ 結婚を希望する独身男女の出会いの機会づくりを目的とした交流会、セミナーを開催する。					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	婚活イベント・スキルアップセミナーの開催	結婚の希望を叶えられるよう、出会いの機会の場を提供するため、婚活イベントやセミナーを開催する。 ○交流会5回(スポーツ・料理・BBQ・クリスマス・メタバース) ○セミナー1回(性格相性診断講座)				
	2						
	3						
	＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)＞ イベント・セミナーの開催において、女性の参加申し込みが少ないことから、女性にとって魅力的な内容を検討するほか、周知方法についても、更なる集客を図るため、従来の広報誌やチラシに加え、SNS広告を行う。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	公的支援によるカップル成立組数		組	130/5か年 (R2-R6)	64 (R2-R5)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.66 (R2)	
	婚姻件数		件	184 (R1)	
	婚姻率			3.01 (R1)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①				
	②	参加者数	人	148 (R7年度)	64 (R5年度)
	③	募集定員数に対する参加者数の割合	%	100 (R7年度)	100 (R5年度)
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80	—
	④	引き合わせ成立者数	人	30	24
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				